

お客様 各位

2017年8月吉日

## 柿本弁理士並びに近藤弁理士 合流のご案内

日本では、酷暑が続いています。日本のみならず、世界の各地で異常気象が発生しているようですが、皆様方にはくれぐれもご留意の上ご活躍されることをお祈りしています。

さて、このたび弊事務所に新たに 力強い弁理士二人が合流しましたことを謹んでご報告申し上げます。

本年8月1日より弊事務所に、柿本 恭成 弁理士を弊事務所の副所長として迎えると共に、近藤 充和 弁理士を技術主幹に置いて、新たなスタートを切りました。本来なら貴社に拝謁した上でご報告すべきところではございますが、略儀ながら本書面にて二人のこれまでの足跡を簡単に紹介させていただきます。

柿本 恭成 弁理士は、1981年の弁理士登録以来、主として、電子・通信・半導体・メカトロニクス、並びに機械の分野において、長年、大手電気メーカー、IT業界の知財代理業務に携わり、実に4千件を超える国内・海外案件の出願、鑑定等を手掛けて参った生粋の知財職人であります。彼の手で成る文書は平易な文章構成でありながら論理緻密で、過不足無く生き活きとして組み立てられます。多くの後輩が彼の指導を受けて巣立っていきました。文章作成を主たる生業にする私どもの模範とすべき人材で、今後は若手の指導を含め、必ずや顧客各位の一層のご満足を賜ることができるものと信じます。

近藤 充和 弁理士は、電子工学の分野で博士号を取得し、大手電気メーカーにおいて長年研究に携わり、その後、大学で教鞭を執る傍ら、2011年に弁理士登録を果たした逸材でございます。弁理士登録後は法律特許事務所で研鑽され、主として光学・電子・電気部品・材料・機械など幅広い技術について国内外の権利化のために活躍しています。

二人の合流により、今後は、仕事の品質をより一層向上させる体制をきっちりと整え、出願、鑑定のみならず、契約、係争問題など、技術分野の種類を問わず種々の知財サービスに丁寧且つスピーディに対応できる、強固なチームを構築して参ります。

何卒、弊事務所を引き続き宜しくご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

なお、事務所名称・連絡先・銀行口座などは、従来通りで何ら変更はございません。

末筆ながら、貴社の益々のご発展とご担当の皆様方のご健勝を祈り上げます。

平山国際特許事務所

所長 弁理士 平山 一幸